

4月例会案内

国家経済戦略フォーラム 「日本経済の再生は、新経済需要の創出から」

この3年間、経済政策委員会が日本経済再生へ向けて取り組んできた「頑張るものが報われるフェアでフラットな社会」の実現へ向けて国民に分かりやすいシナリオを明示します。税制改革、金融改革、そして、新経済需要の創出へ向けて足がかりとなる政策提案を行い、国民運動へと結びつけます。原理原則が明確に機能する国家の構築はまず経済政策の大胆なる転換が必要です。高い志と強い

覚悟を持った頑張るものが報われる社会システムの確立、そして国民意識が自己責任に基づいた自立姿勢へ転換するために、東京JCが変革の能動者として、まず第一歩を印します。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

経済・環境政策担当理事 小玉 真一郎

4月
例会

日時 2003年4月17日(木) 18:30開会

場所 文京シビックホール (営団地下鉄丸の内線・南北線「後楽園」駅徒歩1分)
一般参加者 1,000円

基調講演 ・加藤 寛氏(千葉商科大学学長)

パネリスト ・加藤 寛氏(千葉商科大学学長)
・木村 剛氏(Kfi株式会社 代表取締役社長)
・金丸恭文氏(フューチャーシステムコンサルティング株式会社 代表取締役社長)
・塩崎恭久氏(衆議院議員)

コーディネーター ・宮崎 緑氏(千葉商科大学 助教授)

申込 <http://www.tokyo-jc.or.jp/2003/sch/reikai.html>



加藤氏



木村氏



金丸氏



塩崎氏



宮崎氏

第19回 わんぱく相撲大会

「せまる! わんぱく相撲地区大会」

わんぱく相撲は、国技である相撲を通して「勝つことの喜びと、負けることの悔しさを体験することにより、勝者を称え、敗者を思いやることを体験すること」が目的であり、わんぱく相撲大会の目的は「わんぱく相撲を地域の大人達が責任をもって運営すること」にあります。

単なる勝ち負けのスポーツとしての相撲大会を開催するのではなく、「青少年の健全育成」「教育」と言う視点で、地域における地域教育の一役を担える場としての大会を構築し、地域の責任ある大人が、地域教育の土壌を創造して行くことが必要です。それに伴い、地域での教育環境の向上を図り、次世代を担う子どもたちを責任ある大人へと育み、地域からこの国の将来像を、また将来像を描ける人を作り上げて行く事業です。

本年は大会テーマを「伝えよう愛、ひろげようありがとう」とし、敬愛すること、感謝の気持ちをもつことなどを大会に盛り込み、また、それぞれの地域特性を活かして、23区一部は地域団体などが主催)で大会を行います。多くの皆様の各大会へのご協力をお願い致します。

副理事長(例会推進室 室長) 古谷真一郎



©ちばてつや



わんぱく相撲
全国大会実行委員会

【問い合わせ】わんぱく相撲全国大会実行委員会
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-14-3 青年会議所会館2F
(社)東京青年会議所内 担当: 嶋田、須之内
TEL03-5276-6161 FAX 03-5276-6160
(「わんぱく相撲」は(社)東京青年会議所の登録商標です)



TOKYO JC NEWSは
環境対応大豆油使用
インキを使用しています



TOKYO JC NEWSは、
古紙配合率100%再生紙を
使用しています。